

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所

生物群集保護林“レブンアツモリソウ群生地”の環境改善作業

平成30年4月に通称“レブンアツモリソウ群生地”の保護林名称が植物群落保護林から生物群集保護林へと改められたことに伴い、同年10月22-23日にかけて礼文町の協力のもと環境改善作業を実施しました（「礼文の森から」No.134）。

下の写真Aと写真Bは同じ場所から撮影した風景です。環境改善作業（繁茂した枝葉・下草等の除去）の前後で、いかに林内環境が変化したか分かります。



写真A（作業前）



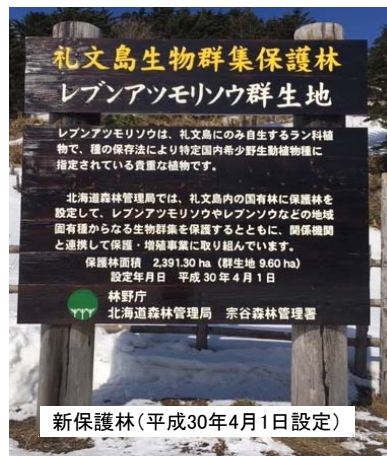
写真B（作業後）



環境改善後の様子



旧保護林(平成4年4月30日設定)



新保護林(平成30年4月1日設定)

群生地看板の改修

平成31年3月、保護林の名称変更および環境改善作業の仕上げとして看板を改修しました。なお、保護林の設定年月日は平成4年4月30日です。旧看板は実に約27年間もの間、ここ“レブンアツモリソウ群生地”の顔として、多くの観光客に親しまれ、また、レブンアツモリソウを見守ってきました。今からは新看板が旧看板に代わり“レブンアツモリソウ群生地”の顔役を努めます。新参者の“新看板”を何卒よろしく願います。

森林官交代の報告【平成31年4月】

4月1日付けの人事異動で森林官が交代します。期待と不安のなか礼文島に赴任した2年前が先日のようです。この間、公私ともに充実した毎日を送らせていただきました。お世話になった沢山の方々に感謝し、新たな勤務地に赴任しても、気持ちは変わらず礼文島の一員でいさせていただけたいと思います。

数年後、レブンアツモリソウ群生地の植生はどう変化しているだろうかと今から楽しみです。礼文島のさらなる発展を祈念しております。

（平成29-30年度在任 土居 拓務）



新看板が設置されたレブンアツモリソウ群生地（平成31年3月7日撮影）